

百貨店や銀行協会をかたる

不審電話(特殊詐欺予兆電話)に要注意!

10月31日、長崎市内に居住する高齢女性宅に
東京にある百貨店の従業員や全国銀行協会
を名乗る者から、
あなたのカードを使用して買い物をしようとして
いるお客さんがいる
カードが悪用されているので、暗証番号を変え
なければならない
などと嘘を言って、暗証番号を聞き出そうとする不審電話
(特殊詐欺の予兆電話)が多発しています。
犯人の主なだましのセリフは、



- 「あなた名義のクレジットカードが使われているが、カードを落としていませんか？」
- 「銀行協会に電話で確認してください。」

といったものです。
不審電話のキーワードは、



- **東京の百貨店**
- **クレジットカード、キャッシュカード**
- **銀行協会**

であり、今後も同種事案の発生が懸念されますので、次の対策を参考に被害防止に努めてください。



在宅時でも**留守番電話**に設定して、心当たりのない電話には出ない。



電話で、暗証番号などの個人情報を尋ねられても、絶対に教えない。



電話で現金・キャッシュカードを要求されても応じない。



同様の不審電話があった場合は、すぐに警察に相談(通報)する。